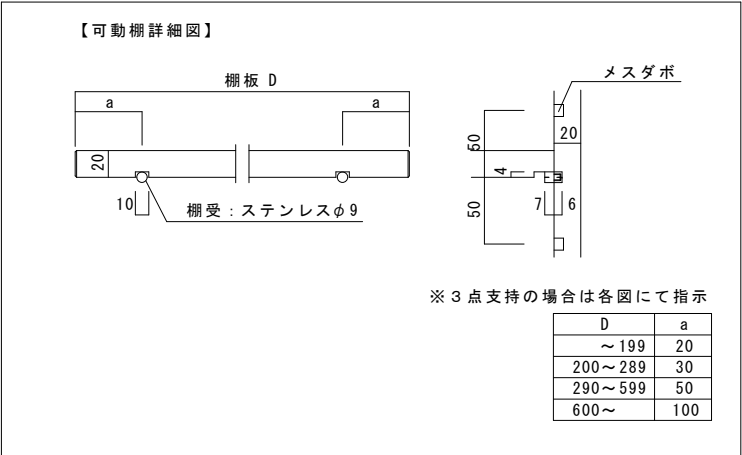
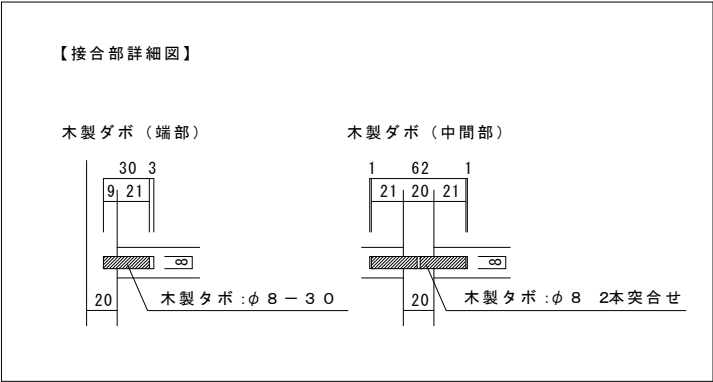
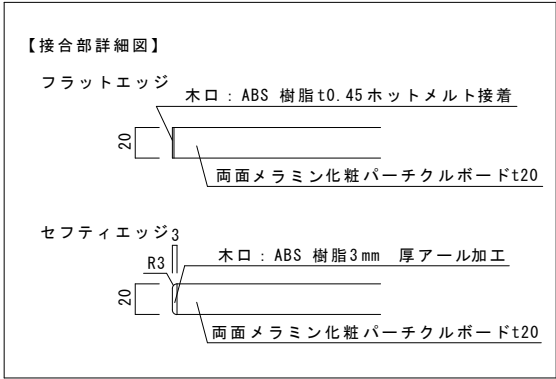


家具共通仕様書 「図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」

- 1
- 木口処理
- 躯体からの水分浸入を防ぐために、本体は背面も含めてフラットエッジ（ABS製樹脂をホットメルト練付）加工とする。
開き扉・抽斗前板はセフティエッジ（ABS製 厚さ3mm ホットメルト練付）加工とする。
- 2
- 表面処理
- 本体・棚板・建具等は使用時の擦り傷の発生を抑制するために鉛筆硬度 9H 以上の表面材を使用する。
本体色については色見本帳（45色以上）を提出の上決定する。
- 3
- 裏板
- ポリエステル化粧合板F☆☆☆☆厚さ4mmを使用し、片面フラッシュ（450mmピッチ以内に格子状棧組構造）とする。
- 4
- 本体組立て
- 組立ては、製作工場での木製ダボ組接合とし、接合部のノックダウン金物は使用不可とする。
- 5
- 棚板受け
- 安全で外れにくいねじ込み式で、錆びにくいステンレス製ダボφ9-M6を使用する。
棚板は外れ止めシャクリ加工を施す。
- 6
- 施工
- 家具取付は、安全のため壁や床に耐震固定を施す。



家具キープラン

